



# 令和6年度 三春町立中郷小学校経営ビジョン



## 【教育目標】 心豊かで自立的精神に満ち、限らない創造を求める「輝く子ども」の育成

- 1 学習指導要領
- 2 第7次福島県総合教育計画  
～個人と社会のWell-being

(一人一人の多様な幸せと社会全体の幸せ)の実現～

### 【育成したい人間像】

急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性を生かし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人

- ①「福島らしさ」を生かした多様性を力に変える教育
  - ②福島で学び、福島に誇りをもつことができる「福島を生きる」教育
- 3 三春町第1期教育大綱
  - 4 「三春の教育」子どもの夢と教師の夢が共に育つ学校づくり

### 【目指す児童像】

### 「輝くところ、輝くひとみ、輝くからだ」をもつ子ども

### 【重点・努力事項】

(輝くところ) 徳：自分や相手のよさを認め合う子どもの育成

(輝くひとみ) 知：自ら考えて学びに向かう子どもの育成

(輝くからだ) 体：運動に親しみ健康で元気な子どもの育成

### 【目指す学校像】

子どもの夢が広がる学校

- 学校が好き
- 勉強や運動が好き
- 先生や友だちが好き
- 地域が好き

### 【目指す教師像】

- 情熱と使命感にあふれた教師
- 授業力の向上のために、自ら学ぶ教師
- 子どもを理解し、ともに成長する教師
- 家庭や地域と協力し合える教師

### 【児童の学校評価アンケートなどから】

- 学校や学校行事が楽しい
- 先生方は意見や考えをよく聞いてくれる
- 先生方は困っているとき相談に乗ってくれる

### 【保護者の願い（学校評価アンケートから）】

- 楽しく学校に行ってほしい
- 友達との関わりや協調性を育ててほしい
- 学力や学習意欲を高めてほしい
- ルールを守る態度を育ててほしい
- 安全な環境を整えてほしい

### 「輝くところ」を育てます

- 1 心の教育を充実させます
  - ・「よさや強み」を大切に温かさやけじめのある指導
  - ・自己肯定感、自己有用感の育成
  - ・いじめや不登校が起きない学級集団づくり
  - ・学級活動、道徳科での話し合いの過程の重視
  - ・読書の楽しさを味わわせる活動の充実
- 2 豊かな体験活動を充実させます
  - ・滝ザクラと地域、特色ある校地等を生かした学習活動の推進
  - ・児童のアイデアを生かした社会性を育む縦割り活動
  - ・自然や芸術に触れる機会の充実
  - ・SDGs 17の目標やキャリア教育を意識した体験学習の整備
- 3 自主的活動を充実させます
  - ・児童会、学校行事、ボランティア活動等での児童の意識改革
- 4 基本的生活習慣を身に付けさせます
  - ・「気持ちよいあいさつ」の推進
  - ・ルールの意味を考え、自ら守ろうとする主体的な態度の育成
  - ・家庭と連携した指導の充実

### 「輝くひとみ」を育てます

- 1 「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業をします
  - ・単元（題材）及び本時のねらいを明確にした授業（単式及び複式）づくりの実践
  - ・主体的・協働的に学ぶ場と時間の設定
  - ・分析結果に基づいた児童一人一人を大切に授業づくり
  - ・年3回の授業アドバイザーによる指導の効果的活用
  - ・研修制度の活用、現職教育の活性化による授業力の向上
- 2 読解力（活用力・言語力・表現力）を付けさせます
  - ・読解力向上のための場と時間の設定
  - ・教科書を正しく読んでいるか、読み解いているかなど、リーディングスキルを高める場の設定
  - ・個に応じた支援のより一層の充実
  - ・図書館教育との連携を図った学習の充実と読書の習慣化
- 3 基礎的・基本的事項を習得させます
  - ・習得・習熟の時間の確保と工夫
  - ・自主学習ノートを活用した家庭学習の充実
  - ・ドリルタイムの計画的・効果的活用

### 「輝くからだ」を育てます

- 1 保健・安全学習の充実に努めます
  - ・学校医、歯科衛生士による身体と歯の指導の充実
  - ・学校医、学校薬剤師、養護教諭、栄養教諭と連携した健康教育と食育の推進
  - ・発達段階に応じた性に関する保健指導
  - ・地震・災害・交通事故等から身を守る態度の育成
  - ・放射線教育の充実（環境創造センターとの連携）
- 2 体力の向上に努めます
  - ・体育の授業を中心とした計画的な体力作りの実践
  - ・運動会や水泳・マラソン・なわとび等における運動意欲の向上
- 3 教育相談の充実に努めます
  - ・すこやかアンケート、保護者アンケートの実施と活用
  - ・全教職員で全校児童の変化を見守る体制の充実

### 学びを支える環境を整えます

- 1 ALT、特別非常勤講師やSC・SSW・介助員等の専門家の活用
- 2 ICTアドバイザーの効果的活用及びICT機器の活用促進とICT環境の整備
- 3 施設・設備の安全管理
- 4 美しい掲示物、児童作品の掲示
- 5 安全確保・指導充実等のための学校ボランティアの積極的活用
- 6 校舎内外の教材・教具等の整理整頓

### <家庭・地域との連携>

- 1 家庭との連携・協働を推進します
  - ・基本的生活習慣（早寝、早起き、朝ごはん、お手伝い、清潔、着脱衣等）
  - ・社会的な生活習慣（挨拶や言葉遣い、公共の場や用具を使うときの態度、安全のルールを守る等）としつけ
  - ・読書と家庭学習の習慣化
  - ・「なかささとキャッチフレーズ」の活用と定着確認
  - ・メディアと接する際の危険性の理解とルールづくり
- 2 安全・安心のため地域や関係団体との連携の強化を図ります



### <開かれた学校づくり>

- 1 情報の収集と情報発信をします
- 2 幼小中のより一層の連携強化を図ります
- 3 中郷地区交流館・中郷町づくり協会等の関係団体との連携・交流・相談を充実します
- 4 学校運営協議会を積極的に活用していきます
- 5 学校評価等の効果的な活用を行います